

# 議会だより

－ 9月定例会より－

災害に備えて

まらの現状をきく！

2頁

議案審議結果

5頁

本会議・常任委員会Q&A

6頁

一般質問と回答

8頁

町長の行政報告

16頁

令和元年十月一日発行

第七十六号



# 『災害に備えて』 町の現状をきく！

去る、8月22日、防災対策特別委員会が開催され、現状の災害備蓄の状況や防災情報について、委員から質問や意見が出されました。



自助・

共助・

公助って

**自助**は、被災者自身の自助努力として復旧・復興に向け行動を始めること。

**共助**は、自助の集合であり、個人の力では解決できない課題を地域の結びつきで共に取り組むこと。

**公助**は、都市基盤の復旧等を個人の力では出来ないことを担いつつ、自助や共助を支えること。

## 災害備蓄用品は

**Q** 乳児用の液体ミルクは清潔な水がなくても、すぐに乳児に飲ませることが出来ます。災害用に備蓄していますか。

**A** 液体ミルクは4月から販売が開始された備蓄品で、7月に240㎖、48缶を購入しました。保存期間が1年と短期間であることから、計画的に購入していく予定です。

**Q** 賞味期限が近い防災備蓄食品は、どのように対処していますか。

**A** 期限間近の乾パンや保存水などは、保健福祉センターや教育文化施設に無償スペースを設けて配布しています。

**Q** 災害発生後、真っ先に困るといわれるトイレの備蓄状況は。

**A** 災害用簡易トイレは150基購入し、そのうち各自主防災隊へ4基配布しています。また、災害時障がい者トイレも5基準備しています。

マンホールトイレは今後、協議・検討していきます。

## 防災協定は

**Q** 民間企業との応援物資協定の経過は。

**A** 協定の締結数は増加傾向です。今後は備蓄や人員等、当町だけでは補えない部分等の補完・補強のため、新たな締結に向け努めていきます。

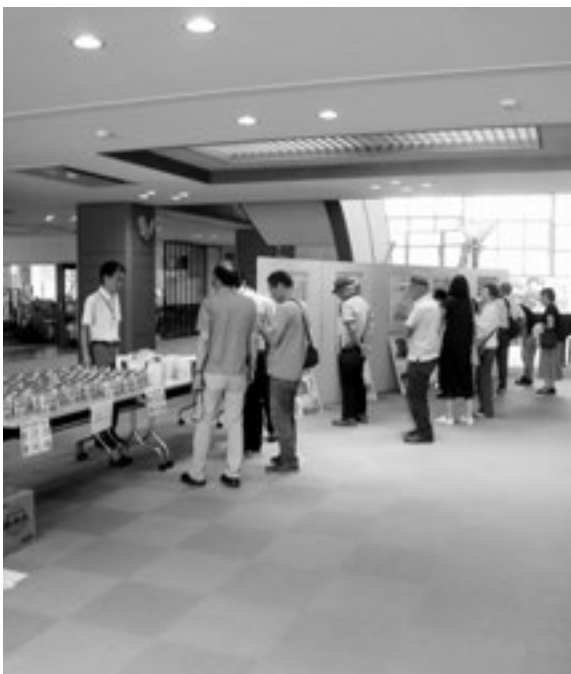
**Q** 四日市医師会との災害時における医療救護に関する協定の中で、「医師会から医薬品等の要請があった場合は、町が調達する」となっていますが、どのように調達することを想定していますか。

**A** 必要に応じ、県や国へ要請していきます。

## 補助制度は

**Q** 自己のブロック塀等の耐震診断、除却、改修等を行う場合において補助金が設けられた自治体があります。町の検討結果は。

**A** 現在、四日市市、川越町、鈴鹿市、亀山市の4自治体が補助金を設定していますが、当町は予定していません。



## 津波避難ビル表示は

**Q** 津波避難ビル表示を住民の方々にわかりやすく表示しませんか。

また、施設へのステッカー表示は完了していますか。

**A** 町ホームページには防災ハザードマップが掲載されています。マップ上にビルが示されています。今後はホームページ上でのハザードマップ表示を、よりわかりやすくしていきます。

ステッカー表示は、今年度を実施する避難誘導標識更新工事に合わせ実施します。



## 災害時の情報提供は

**Q** 災害時の情報提供について、進捗状況は。

**A** 災害時の情報を配信できるアプリ「朝日Sアラート」を整備しました。防災行政無線の内容をスマートフォンを通じて聞くことができるシステムです。アプリ登録により受信が可能になります。



## 防災情報は

**Q** 防災行政無線デジタル化工事実施後の音質の改善結果は。

**A** 高性能スピーカーの導入により、音声到達距離は旧設備より広範囲になりました。聞き取り易いよう、音量調整、イントネーション、放送速度を調整していきます。

**Q** 高齢者のひとり暮らしの方などを対象に防災行政無線個別受信機の貸与を検討しませんか。

**A** 貸与の検討は行っていません。朝日Sアラートの登録や、放送内容が確認できるフリーアクセス電話の周知に努めます。

## 避難計画について

**Q** あさひ園の園児や、小学校児童の避難経路を保護者へ知らせていますか。

**A** あさひ園保護者には、進級・入園の手引きに掲載し、知らせています。小学校児童の避難経路の3ルートは、すべて教育文化施設駐車場へ避難するよう設定しています。

保護者へは2学期早々に知らせる予定です。

**Q** 地震発生時に園児・児童が避難する教育文化施設は、どのような対策がとられていますか。

**A** 避難場所は、教育文化施設ですが、引き渡し拠点であることから備蓄等の配備はしていません。

**Q** 避難所における避難者の健康を維持する一つにダンボールベットの活用がありますが、現在の状況は。

**A** 本年度の協定締結に向けて進めていきます。

## 災害支援型自動販売機は

**Q** 災害支援型自動販売機の設置状況は。

**A** 福祉指定避難所の保健福祉センター、指定避難所の町体育館、教育文化施設、町公民館、緊急避難所の町民スポーツ施設に設置しています。



## 新たな警戒レベルの周知は

**Q** 水害、土砂災害について、新たな警戒レベルの運用が開始されましたが、ホームページ以外で周知していますか。

**A** 6月初旬に回覧でお知らせしており、広報あさひや講演会の場でも周知に努めます。



水害・土砂災害について、市町村が出す避難情報と、国や都道府県が出す防災気象情報を、5段階<sup>※1</sup>に整理しました。

<避難情報等>

警戒レベル	避難行動等	避難情報等
警戒レベル5	既に避難が実施されている状況です。命を守るための最善の行動をとってください。	災害発生情報 <sup>※2</sup> （気象庁発表） （国土交通省発表）
警戒レベル4 <b>全員避難</b>	速やかに避難所へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内の方が安全な場所に避難しましょう。	避難勧告 避難指示（緊急） （気象庁発表）
警戒レベル3 <b>高齢者等の避難</b>	避難に時間を要する人（高齢者、障害のある方、乳幼児等）とその介護者は避難をしましょう。その他の人は、避難の手順を踏ましましょう。	避難準備・高齢者等避難開始 （気象庁発表）
警戒レベル2	避難に加え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確立しましょう。	洪水注意報 大雨注意報等 （気象庁発表）
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意報 （気象庁発表）

<防災気象情報>

【警戒レベル相当情報(※1)】

警戒レベル5相当情報	国土発生情報 大雨特別警戒 等
警戒レベル4相当情報	国土発生情報 国土災害警戒情報 等
警戒レベル3相当情報	国土警戒情報 洪水警戒 等

※1 避難情報と警戒レベルは必ずしも対応関係があるとは限りません。  
※2 気象庁発表の情報とは異なる場合があります。



## 復旧・復興について

**Q** 昨今の災害では住む家を失う方が多く、災害の程度によっては、仮設住宅、災害公営住宅が必要となります。どこにつくるか等の具体的なプログラムは。

**A** 仮設住宅の設置は町民スポーツ施設に180戸予定しています。災害規模によつては、みなし仮設住宅の検討が必要であると考えます。

## 専門知識は

**Q** 防災士のような知識を持つ人を町内滞在時間の長い人を対象に育成していくことを検討しませんか。

**A** 自主防災隊、自治区役員、議員など、地域リーダーとなる方へ防災に関する知識習得のため、講演会や研修会への参加を要請していきたいと考えます。



## もしもの時に



# 9月定例会より

令和元年第3回定例会は9月2日に開会し、人事案件、条例制定・改正、決算認定、補正予算、請願、意見書等が提案されました。その審議結果をお知らせします。

議案番号	議案名	結果
議案第35号	朝日町教育委員会教育長の任命について <b>教育長に小林克彦氏を再任</b>	同意
議案第36号	朝日町教育委員会委員の任命について <b>教育委員会委員に小平千里氏を任命</b>	同意
議案第37号	朝日町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例案	可決
議案第38号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例案	可決
議案第39号	朝日町印鑑条例の一部を改正する条例案	可決
議案第40号	朝日町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例案	可決
議案第41号	朝日町「特定教育・保育施設」及び「特定地域型保育事業」の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	可決
議案第42号	朝日町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例案	可決
議案第43号	朝日町水道事業給水条例の一部を改正する条例案	可決
議案第44号	朝日町消防団員の定員、任免、服務等に関する条例の全部を改正する条例案	可決
議案第45号	平成30年度朝日町一般会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第46号	平成30年度朝日町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第47号	平成30年度朝日町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第48号	平成30年度朝日町墓地公園特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第49号	平成30年度朝日町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第50号	平成30年度朝日町水道事業会計決算認定について	認定
議案第51号	平成30年度朝日町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第52号	令和元年度朝日町一般会計補正予算（第2号）	可決
議案第53号	令和元年度朝日町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第54号	令和元年度朝日町介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第55号	令和元年度朝日町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第56号	令和元年度朝日町水道事業会計補正予算（第2号）	可決
議案第57号	令和元年度朝日町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第58号	令和元年度朝日町一般会計補正予算（第3号）	可決
請願第1号	義務教育費国庫負担制度の充実を求める請願	採択
請願第2号	教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める請願	採択
請願第3号	子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める請願	採択
請願第4号	防災対策の充実を求める請願	採択
意見書案第1号	義務教育費国庫負担制度の充実を求める意見書	可決
意見書案第2号	教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める意見書	可決
意見書案第3号	子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める意見書	可決
意見書案第4号	防災対策の充実を求める意見書	可決

決算状況は、16ページでお知らせしています。

## 【議案第58号】

中学校給食実施における施設整備のための費用3億1086万円が補正予算として上程されました。

【意見書案第1～4号】意見書は国の関係機関に送りました。

# 9月定例会 本会議・常任委員会 Q&A

## 平成30年度 一般会計決算

### 決算の評価は

**Q** 歳入で法人税がかなり増収になっています。今後の見通しは。

**A** 平成30年度決算の税収は、かなり伸びましたが、今年度は厳しい状況になると考えます。

### 学校のトイレ改修は

**Q** 教育費事務局費の委託料で517万円が不用になった理由は。

**A** 小・中学校のトイレ洋式化計画を予定していましたが、来年度の個別施設計画の中で検討していくため不用が生じました。

## 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例

**【内容】** 会計年度任用職員の給与及び費用弁償を定めるもの。

### 期末手当の支給は

**Q** 会計年度任用職員はフルタイムとパートタイムがあります。フルタイムは期末手当が支給されますが、パートタイムは期末手当が支給されますか。

**A** 勤務日数や勤務時間によっては支給できない場合があることから、基準を調整しています。

## 平成30年度 水道会計決算

### 決算の評価は

**Q** 企業債の返済が今後確実に増えていきますが、財政的に厳しいのでは。

**A** 中央監視施設等更新事業の元金の起債償還が始まると厳しい状況になると考えます。

## 令和元年度 一般会計補正予算

### 親子方式による中学校給食の開始に向け始動

**Q** 初期投資3億1086万円の具体的内容は。

**A** 設計業務、給食室及び中学校の金工室の改築工事、厨房機器の購入及び設計工事を包括的に実施し、その中で最も重要な厨房室の設備の衛生管理の徹底や、食物アレルギーの対応等が最大限に活かせるよう公募型プロポーザル方式での契約を予定しています。

**Q** 1日1670食が提供される予定ですが、今後、児童・生徒数の減少に伴い提供数は減少します。過剰投資では。

**A** 安心安全な給食の提供を、できるだけ早く確実に実施したいことから、親子方式による中学校給食の方法を選択しました。過剰が生じるような場合は、その能力を有効活用できるよう考えていきます。

**Q** 財政的にはどのように考えますか。

**A** 町長の公約と昨年12月議会での「中学校給食の早期実現を求める決議」を進めていくうえで優先順位を1位としつつ、一般会計40億円を堅持していきたいと考えます。

**Q** 他の必要な施策、実施困難な事業が後退していく心配がありますが。

**A** 他の事業、施策に影響を及ぼさないよう実施していきます。

### 南海トラフ地震に向け防災対策推進計画策定

**Q** 地域防災計画の見直し内容について教えてください。

**A** 近年の災害の状況を教訓とした帰宅困難者の対応、昨年の7月豪雨における人的支援のための被災応援職員確保システムの活用、南海トラフ地震臨時情報発表時の対応等を検討していきます。

また今後は、南海トラフ地震防災対策推進計画を別冊で作成していきたいと考えます。

## 令和元年度 一般会計補正予算

中学校給食実施のための施設整備費など

3億6468万円を追加

総額44億20万円

来年9月からの  
中学校給食の  
提供開始に向け  
準備はじまる

### 歳入の主な内容

・ 地方特例交付金	2634万円
・ 分担金及び負担金	▲2200万円
・ 繰入金	1億789万円
内訳：①特別会計繰入金	… 383万円
：②財政調整基金繰入金	… 6906万円
：③学校教育施設整備基金	… 3500万円
・ 繰越金	3311万円
・ 諸収入	1364万円
・ 町債	1億9060万円
内訳：①臨時財政対策債	… ▲1620万円
：②中学校給食実施のための工事請負財源の地方債発行	… 2億680万円

### 歳出の主な内容

・ 総務費 町税過誤及び修正更生還付金	1500万円
・ 民生費 介護保険特別会計繰出金	505万円
・ // 幼児教育・保育無償化施設等利用	1229万円
・ 教育費 中学校給食実施における施設整備のための工事請負費	3億1086万円



改修が予定されている中学校金工室（左）と小学校調理室（右）

考えはいかに!

# 一般質問と回答

原稿は質問者が提出し、編集は広報特別委員会で行っています。

9月定例会では、9人の議員が一般質問を行いました。





## 行政改革について

住民と寄り添い・語り合・心合わせをスタートとした  
行政改革の永遠のテーマは！

**答** 住民への説明責任を果たし、  
町政運営の透明性を図る事です

**議員** 民主政治の根幹である「行政の透明化」の改革・改善の直近8ヶ年の状況は。

**町長** 広報紙やホームページのリニューアルを行い議会事録の閲覧機能を追加し内容充実に努めています。  
**議員** 財源の確保と費用対効果を追及した「行財政改革」の直近8ヶ年の状況は。

**町長** 農地中間管理事業の活用や朝日町特産品認定の取り組み等で一定の成果がみられています。

長年の懸案事項の埋蔵川原地区への企業誘致は日本最大手の物流施設建設企業の事業提案に地権者が同意され、段階を経て令和4年目途に進められています。費用対効果を追及した成果は、8年間で町有財産の払い下げを主とし、バナー広告掲載料、道路占用料等約1億1600万円です。

**議員** 「開かれた議会」で信頼される議会」を目指した取り組みの成果は。

**町長** 議会の中で検討いただくものと理解しています。今年度からケーブルテレビ放映を開始し、住民の方から好評を得ています。



仲 義隆 議員



## 「親子方式による中学校給食の実現」を直ちに！ とする公約の進捗状況について

選挙民の期待には是非早期実現を！

**答** 現時点では来年9月1日からの実施を目指しています



**議員** 6月議会の選挙公約に対する質問、また町長就任における所信表明での『子育て、教育の環境整備を急ぐ、取り分け長年の課題であった「中学校給食の早期実現」に取り組み』とされた、その後の進捗状況は。

**町長** 親子方式による中学校給食の実現及び経費節減を図るため、6月議会の答弁のとおり包括的に業務委託が受託できそうな大手給食業者数社より情報収集を行った結果、現在の給食室は増築せず、中学校への配送に伴う厨房機器の更新設置、調理・配膳・配送・洗浄の管理運営業務が包括的に実施可能なことが分かりました。その事を受け、親子方式による中学校給食の実施に向けた公募型プロポーザル方式による契約手続きを進めていきたいと考えています。

申請等の諸手続きや夏休みを利用した工事等を経て現時点では、令和2年9月1日から親子方式による中学校給食の提供開始を考慮しています。

## 民間感覚の矢野町政を実現しよう

### 職員の能力開発は

**答** 公平・公正・誠実を基本に、高い志を持って自己能力の開発と向上に期待



山本 順一 議員

**議員** 職員に求める要素と能力は何と考えますか。

**町長** 新規職員には、まず「全体の奉仕者としての誠実さと高い志」を期待し、既存の職員には、やはり「政策立案能力」と「業務遂行能力」が求められます。

**議員** 人材育成の方針と今後の教育訓練については。

**町長** 朝日町人材育成基本方針に基づき、職員自ら考え、気づき、そして自ら変わる事を目標に各種研修を、そして公約にもあるように、町民目線での住民サービス実現のため、外部講師による講習会も検討、実施していきたいと考えています。

**議員** 通り一遍の対応と言われたお役所仕事の特徴は。  
**町長** 「サービス精神」の欠如、「思いやる気持ち」が感じられない対応と認識しています。

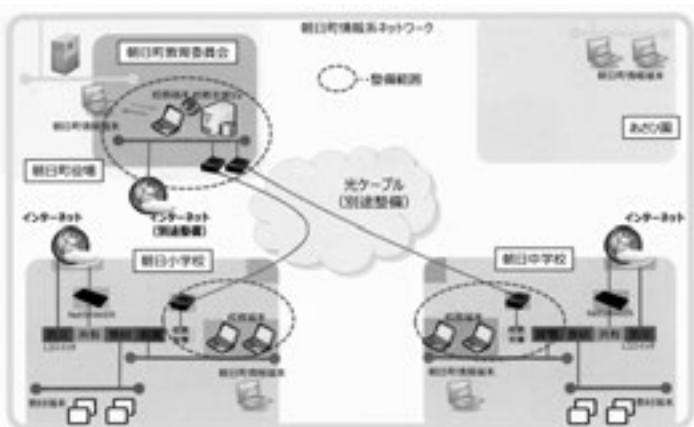
**議員** 意識改革が困難なセクションはありますか。

**町長** 私の認識としては、ありません。職務の合間を縫って、役場のほぼ全職員と個別面談を実施し、施政方針説明・業務運営協力をお願いをしています。

## 令和新時代の朝日町における教育政策について

### 地域と学校との協働を

**答** 学校だけではなく、教職員・保護者・地域社会が三位一体となり、よりよい学校教育を目指す必要があります



**議員** 総合教育会議に首長の意見は反映されましたか。  
**町長** 教育委員会と十分に意思疎通を図り、同じ方向性のもと、連携し効果的に推進しています。

**議員** 教育基本法の改正を踏まえ町長の思いは。

**町長** 「情報化」「グローバル化」が加速的に進展し、人工知能が飛躍的に進化するなど、急激な社会変化のなか、時代の変化に即した教育施策に取り組んでいく必要があります。

**議員** 学校の働き方改革における勤務実態把握は。

**教育長** 園では毎月の勤務表で管理し、小・中学校では各教員の業務用パソコン申告により把握しています。今後は、校務支援システム導入により業務の効率化が期待されます。

**議員** 地域学校協働活動における今後の展望は。

**教育長** 地域の方々の協力を得ながら、今後も地域の教育力を活かす取り組みを継続していきたいと考えており、コミュニケーションスキル設置に向け努力していきます。

## 朝日町職員のコンプライアンスについて

### 職員向けのコンプライアンスマニュアルの作成は

**答** 自治体の不祥事を防ぐための体制づくりなど

全庁的なコンプライアンスへの取り組みは必要と考えており、マニュアル作成について今後、検討します



水谷 正秀 議員

**議員** コンプライアンス研修の実施方法・研修内容について教えてください。

**町長** 昨年度、職員の階層別に専門家を講師に招き、業務上のリスクについて共通認識を図り、習慣、価値観等の意識を再確認する中で講義とグループワークを交えた研修を実施しました。本年度も継続し、実施する予定です。

**議員** コンプライアンス意識確認のため、コンプライアンス・チェックシートを作成しませんか。

**町長** 重要な情報を扱う自治体職員として、常に法令等を意識することは大切であるため、チェックシートの作成については今後、検討します。

**議員** 公益通報制度の取り組みの現状と町民や職員への啓発方法について伺います。

**町長** 現在、通報や相談窓口の設置はしていませんが通報等があれば総務課で対応します。町民や職員への啓発については、近隣自治体の動向を踏まえ検討します。



## 町道3の113号線及び関谷川の維持管理について

### 樹木の伐採、剪定、除草等の実施時期は

**答** 今年度できる限り早く実施します



水谷 和好 議員

**議員** 町道3の113号線は平成22年6月に県から朝日町に移管され、現在に至っています。この町道に沿って流れる柿・埋縄地区の関谷川も町の管理下に位置付けられていると聞いています。

移管されて10年が経過し、数年前から柿地区の茶ヶ上堤防からJR関谷踏切りを中心に、東(約600m)に樹木、雑草、つる草が伸び放題となり、ほとんど整備されていない状況です。大きな桜の木も十数本ありますが、景観も損なわれ、見栄えがしません。

さらに、つる草がガードレールを越えて道路内に伸び、歩行者や自転車で行き交う方が危険を感じています。町の対応策を伺います。

**町長** 道路交通に支障がでる箇所の除草等については、今年度できる限り早く実施します。

**議員** 整備する費用はどれくらいと想定しますか。

**町長** 費用は約420万円と想定しています。



## 近鉄駅前の整備計画と駐輪場の在り方について

渋滞緩和のため、駅前整備計画に着手しませんか

答 整備方針を検討していく中で計画も検討していきます



清 将人 議員

**議員** 利用者増や安全確保のため、近鉄駅前整備の必要性を感じます。駅前の整備計画を含め検討しませんか。

**町長** 東海道まちなみ整備事業において駅前広場の整備を行い、成果検証をした後、長期的な視点から駅前整備方針を検討します。その中で整備計画についても検討していきます。

**議員** 駅前整備には多額の費用が掛かります。基金の積立てやクラウドファンディングなどの活用を検討しませんか。

**町長** 多額の費用が見込まれる公共事業に関しては基金の積立てやクラウドファンディング活用の検討は当然必要と考えています。

基金の積立て開始については今後、議会とも相談していきたいと考えています。  
**議員** 駅利用者増や盗難・いたずら防止のため、立体駐輪場を整備しませんか。  
**町長** 駐輪スペースに若干余裕もあることから、今のところ立体駐輪場の検討予定はありません。



## 予防接種の費用助成について

予防接種の助成制度の拡充を検討しませんか

答 ロタウイルスワクチンは実施に向けて、

骨髄移植等をされた方への再接種助成は全国状況を調査し検討します



**議員** ロタウイルスワクチンの接種費用助成をする自治体が増えていきます。四日市市や川越町でも費用助成が今年4月から開始されましたが、今後の考えを伺います。

**町長** 当町においても実施に向けて検討していきます。  
**議員** 当町には骨髄移植等により免疫を失われた方に対する定期予防接種の再接種助成制度がありません。治療中に多額の医療費がかかります。さらに定期予防接種の再接種費用が全額自己負担でかかってきます。この再接種費用の助成制度を検討しませんか。

**町長** 小児の季節性インフルエンザワクチンの接種費用助成は考えていません。

**議員** 当町には小児の季節性インフルエンザの予防接種の費用助成がありません。今後の方向性を伺います。

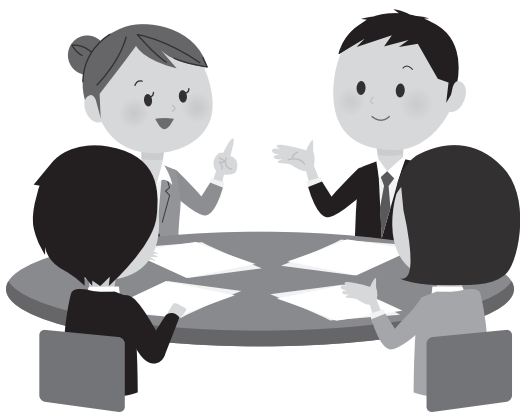
**町長** 全国の状況を調査し検討します。

## 地域コミュニティの活動支援について

### 活動負担軽減の検討は

**答** 区長会やタウンミーティングで意見を伺い、

今後の在り方を検討していきます



宮本 秀治 議員

**議員** 地域コミュニティの活性化は、町長が主張する「市民の生命や財産や暮らしを守るという」政策にも広い意味で合致すると思います。地域コミュニティの弱体化に対しての思いと、長期的対策について伺います。

**町長** 地域コミュニティの弱体化は、全国的な課題であると同時に、当町においても自治会や消防団、各種団体などへの加入離れが少なからずあると認識しています。背景には、個人の価値観の多様化、プライバシー意識の高まりなどにより、近所付き合いを好まない人が増加していることや、役員等を引き受ける人の減少、また、個々の関心事の多様化などが考えられます。

**議員** コミュニティ活動の負担を減らすよう行政として検討できませんか。

**町長** どのような課題や負担が生じているのかを区長会やタウンミーティングで意見を伺い、今後の在り方を検討していきます。

## 高齢者への配食について

### 配食サービス対象者の間口を広げることはできませんか

**答** 間口を広げ、食数を増やすことは難しいと考えています

**議員** 配食サービスの推移は。

**町長** 各年度の平均は平成28年度31食、平成29年度29食、平成30年度39食、今年度は7月現在49食と、毎年10食増加しています。

**議員** 高齢者夫婦または独居生活している方を対象としています。家族が隣に住んでいるなど、対象要件はありますか。

**町長** 対象は、原則65歳以上のひとり暮らしの高齢者及び、高齢者のみの世帯、また、傷病等の理由により、食事の調理が困難な高齢者、近隣に扶養義務者がいない者、民生委員が特に必要と認められた者と定めています。その内「近隣に扶養義務者がいない者」を同地区内に扶養義務者がいない者として運用しています。

**議員** 対象者の間口を広げることはできませんか。

**町長** 会員の方の負担増加が大きいため、現状では対象者の間口を広げ、食数を増やすことは難しいと考えています。しかし、現在のシステム見直しの必要性は認識しています。



## 朝日ヶ丘に設置された太陽光発電施設の 雨水対策について

太陽光発電施設から流れ出た泥水の対策は

**答** 設置者の責任において対策を講じさせます



北村 登 議員

**議員** 雨が降ると太陽光発電施設から流れ出た泥水が道路上に流れ、大雨の時などは足首まで浸かるほどの量となり、道を隔てた反対側の水路に土砂が溜まります。時間経過により水路が土砂で埋まることが危険されます。この水路は、朝日ヶ丘地区の大切な雨水放水路であり、早急に手を打つ必要があります。現在考えている対策を伺います。



**町長** 建設途中である太陽光発電施設から流出する汚濁水対策については、三重県の土採取の認可条件や地元自治区との協定書の中で「降雨時等に採取場外へ流れることのないように」との条項があることから、道路や水路に支障が生じる事例が発生した場合は、設置者に対策を講じさせることも、県に報告し、指導いただいています。

## 小学校の児童下校時における 見守り隊の結成について

朝日町全体として見守り隊を結成する考えは

**答** 保護者、学校、自治区役員の方々と相談していきたいと考えます

**議員** 朝日町全体として、見守り隊の結成を促す考えはありますか。

**町長** 見守り隊と行政には接点がない現状であり、今後、教育課を中心として、見守り隊活動の現状を把握し連携に努めます。また、見守り隊代表者をはじめ、保護者、学校、自治区役員の方々と相談していきたいと考えます。

**議員** 1・2年生を対象として集団下校時にスクールサポーターを配置して、一緒に下校する考えはありますか。

**町長** 新入児童は入学した4月の一ヶ月間、教師と一緒に毎日集団下校しています。全学年とも年間を通して1学期2回、3学期1回の年3回集団下校を実施しています。

スクールサポーターの配置については今後、検討していきます。



## 学校のトイレ改修について

トイレの改修計画はありますか

**答** 令和2年度以降に計画します



**議員** すべてのトイレを洋式化し、ショッピングモールのように乾式の床にする必要があります。

**町長** すべての和式トイレの洋式化と併せて、床の乾式化も計画していきたいと考えています。

**議員** 性のマイノリティに悩んでいる人のため「多目的トイレ」を別枠で設置すべきではありませんか。

**町長** 必要性は認識しています。現在、多目的トイレは小学校3箇所、中学校1箇所設置されており、障がい者や骨折などの怪我による児童・生徒が利用しています。しばらく既存の多目的トイレで対応します。

**議員** 学校トイレの現状についてお答えください。

**町長** 小・中学校とも八浦校舎を除き、小学校は和式16箇所、洋式44箇所、中学校は和式33箇所、洋式12箇所です。

**議員** トイレの改修計画はありますか。

**町長** 「公共施設個別施設計画」と整合性を図るため、計画は令和2年度以降になると考えています。

## 協働のまちづくりの前進を求めて

空家を活用していけるよう、行政が推進すべきでは

**答** 利活用に向け、情報提供等を行っています

**議員** まちづくり条例第10条には、町民参加の方法が規定されており、その他適切な方法の一つとしてワークショップが考えられます。これまで活用された例はありますか。

**町長** 平成11年度から今年まで35回開催しました。今後は、来年度にかけて11回開催する予定です。

**議員** 自治区活動を助言する担当職員の配置検討は。

**町長** 自治区活動は、自治区が自主的・主体的に行うことが基本であると考えます。自治区長会等の機会を通じて、ご意見を伺いながら今後の対応を検討していきます。

**議員** まちづくりの1つに空家等対策計画があります。が利活用が進んでいません。空き家を購入、または借家にするなど行政が推進すべきでは。

**町長** 利活用に向け地域住民への情報提供等を行っていきます。また、東海道まちなみ整備事業のなかで、地域コミュニティ活動の場として利活用を検討します。



野呂 徹 議員

## 今年度

### 交付税算定結果

普通交付税の全国的な交付の額は、15兆2100億円、前年度比プラス1.1%となり、さらに、この総額に臨時財政対策債の発行可能額を加えた実質的な交付税の額は、18兆4668億円、前年度比マイナス3%となりました。

その結果、当町へは2億3572万円が普通交付税として交付されることとなります。

また、財政力指数は単年度で0.893となり、3ヶ年平均では0.854となります。



### タクシー利用助成制度

#### 今後検討へ

高齢者を対象としたタクシー利用助成制度の試行結果は、対象者2054人、そのうち登録者は178人でした。

また、利用者は104人で、町内をはじめ四日市市、川越町、桑名市への利用がありました。

利用目的は病院、買い物等で、利用者からは「助かりました」「ありがとうございました」と制度の継続を望まれる声が多く寄せら

れた一方で、「予約がとれない」「バスを求める」等といった声もきかれました。この試行結果を受けて、今後の対応策を検討していきます。

### 平成30年度 決算の状況

	収入済額	支出済額	歳入歳出差引額
一般会計	45億2701万円	43億3437万円	1億9264万円
国民健康保険特別会計	6億8213万円	6億8130万円	83万円
介護特別会計	6億4316万円	6億1154万円	3162万円
墓地公園特別会計	667万円	423万円	244万円
後期高齢者医療特別会計	1億2540万円	1億2238万円	302万円
公共下水道事業特別会計	6億7483万円	6億4188万円	3295万円
水道事業会計	—	—	(当年度純損失) 12万円

### プレミアム付商品券

#### 10月1日から販売開始

10月からの消費税引き上げに伴い、低所得者の方や子育て世帯の消費に与える影響の緩和等を目的として、10月1日からプレミアム付商品券の販売を行います。対象は町民税非課税の方のうち、町民税課税の方の扶養でない等の要件を満たす

方と、平成28年4月2日以降に生まれた子のいる世帯です。7月末現在の対象者は、1102人で、対象世帯へは9月25日に商品券購入引き換え券を発送する予定です。



# 三重郡議会議長会

# 要請活動



8月2日、朝日町役場において三重郡正副議長会議が行われました。

この会議は毎年行われており、三重郡各町から喫緊の課題を出し合い、早期解決に向け県へ要望していくものです。

当議会は、「北勢バイパス四日市・朝日交差点の形状の改良」と「県道桑名川越線（143号線）の国道1号東側区間の早期完成」について、昨年に引き続き要望しました。

これらの事業は、国が主体となって実施していく事業であることから、今後も実現に向け努力していきます。

## 町内の現地調査を行いました

第3回定例会の一般質問の中で問題提起のあった朝日ヶ丘に設置された太陽光発電施設の工事現場及び町道3の113号線関谷川の現況確認のため現地調査を行いました。



# 表彰

## 三重県町村議会議長会 自治功労者表彰に野呂 徹 議員

去る7月31日に三重県町村議会議長会総会において地方自治振興・発展に寄与された在職21年以上の議員表彰がありました。当町は、野呂徹議員が表彰を受けられ、9月2日の全員協議会において表彰の伝達が行われました。



# 議会を傍聴しませんか

令和元年 第4回定例会の予定



本会議は30人、委員会は10人まで傍聴できます。

月 日	曜日	開会時間	区分	摘 要
12月2日	月	9:00	本会議	行政報告・一般質問・提案説明・質疑
12月5日	木	9:00	委員会	総務建設常任委員会
12月6日	金	9:00	委員会	民生教育常任委員会
12月12日	木	9:00	本会議	委員長報告・質疑・討論・採決



議会だより176号をお届けします。  
今年の夏は猛暑に加え、台風や局地的な集中豪雨の影響により全国各地で大きな被害が発生しました。被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。  
当町でも台風10号により、学校教育施設に被害が出ました。8月には町の防災対策について防災対策特別委員会を開催し、その内容を今号にて掲載しています。  
是非、各ご家庭で、防災への備えについて話し合われてはいかがでしょうか。

編

集

後

記

9月に開催された第3回定例会では、平成30年度一般会計・特別会計の歳入歳出決算をすべて原案通り認定しました。  
また、一般質問では9人の議員が登壇し活発な質疑が行われました。  
最後になりますが、スポートの秋、食欲の秋、読書の秋といわれ、多忙な日々が続くと思いますが、健康には十分に気をつけて穏やかな毎日を送りたいものです。

水谷正秀（記）

議会広報特別委員会  
委員長 山本順一  
副委員長 北村 登  
委員 水谷正秀  
委員 清 将人  
委員 飯田徳昭